

鯨



肉

の
新
健康
効果

- バレニンの抗疲労効果
- 食物アレルギーの代替タンパク源
- プラズマローゲン～

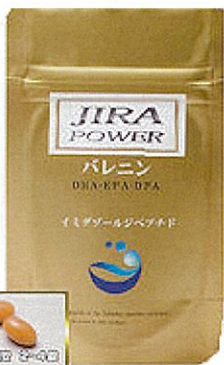
認知症治療への期待

- 鯨の脂肪成分で成人病予防

バレニンの抗疲労効果

トップアスリートが実感した効果

多くのトップアスリートにボディケアを提供するファイテンは、2010年シーズンから阪神タイガースの第一線で活躍する選手を対象にバレニンのサンプリングを開始。自分の身体で実感したものしか信じない彼らの反応は、「飲んですぐにこれだけ効くのは可愛い」。びっくりするほど大きな反響がありました。疲労をためた方や、体力の限界にチャレンジしている方であれば効果が分かります。バレニンは鯨肉に含まれる成分で、正真正銘の健康食品。すでにサプリメントなどが販売されています。



『JIRA POWER (ジラパワー)』

バレニンはアンセリンやカルノシンと同じイミダゾールジペプチド（遊離アミノ酸）の一種で、鯨の赤身に多く含まれます。特にヒゲクジラに多く、ミンククジラ赤身100g中の含有量は1,874mg。イミダゾールジペプチドには、以下のような働きがあります。

筋肉持久力アップ・疲労防止・疲労回復
抗酸化・活性酸素の除去機能（抗癌、抗老化）
血圧降下・鉄吸収/造血機能亢進・脂質代謝改善
花粉症予防・学習能力向上

食物アレルギーの 代替タンパク源

汚染もなく、
安心して食べられます

皆が食べているのに自分だけ食べられない心理的ストレス。卵、小麦が入っている食品を食べられないことを想像すると食物アレルギーの大変さが分かります。その上、特別な食事を用意するために経済的負担もかかります。

魚類にはアレルギーを引き起こすパルブアルブミンというタンパク質が共通して存在しています。このため多種類の魚にアレルギー反応を起こす人が多くいます。しかし哺乳類の鯨にはパルブアルブミンがなく、魚アレルギーの人でも、ほとんどの人が食べられます。また、牛、豚、鶏にアレルギーがある場合も、鯨は食べられる場合が多い。鯨肉は栄養面でも高タンパク、低脂肪、鉄分も豊富でアレルギー患者の代替食として有益です。



鯨肉は高タンパク・低脂肪・
低カロリーの健康食

プラズマローゲン～

認知症治療への期待

プラズマローゲン

供給源としての期待

プラズマローゲンはリン脂質の一種で、脳細胞、神経細胞に多く含まれます。アルツハイマー病患者は、このプラズマローゲンが正常人より少ないことが判っています。アルツハイマー病では神経細胞がどんどん死んでいきますが、プラズマローゲンにはこの神経細胞の死滅を抑制する効果があります。また、アルツハイマー病の特徴としてアミロイドベータというタンパクが脳に集まって凝集しますが、プラズマローゲンはこれを分解する働きを持っています。さらにプラズマローゲンには、空間認知力の低下を抑える働きのあることがネズミ実験で確認されています。

東北大学では、ホヤからプラズマローゲンを抽出して、認知症治療に使う研究を行っています。(財)日本鯨類研究所では、この研究グループにミンククジラの脳をサンプルとして提供したところ、鯨の脳にはプラズマローゲンが大量に含まれており、供給源として大いに期待できるということです。

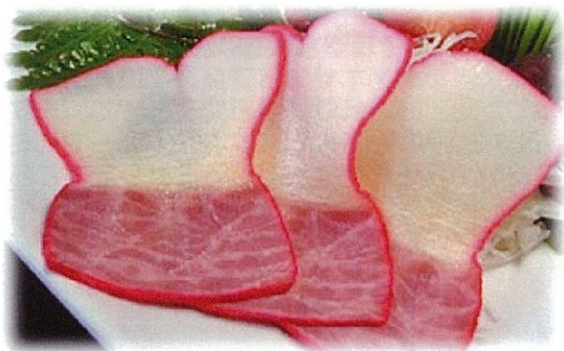


鯨は数千キロを休まず泳ぎ続ける驚異のパワーを秘めています

鯨の脂肪成分で成人病予防

鯨ベーコンの脂質で血液サラサラ

鯨に含まれる脂質は魚と同じ多価不飽和脂肪酸(EPA、DHAなど)で、これらの脂肪酸が動脈硬化の予防や脳機能の改善に優れた作用があることはすでに良く知られています。鯨にはさらに海洋哺乳類特有のDPA(ドコサペンタエン酸)が多く含まれ、最近の調査では、このDPAがEPA・DHAと比較し、10倍以上の効果があることが報告されています。DPAは鯨肉の部位の中でも特にベーコン(敏須)に多く含まれています。



鯨ベーコン



鯨ベーコン入りチャーハン

鯨肉の保健的機能性シンポジウム

2010年11月1日（月）13：00～17：30

ホテル・マリナーズコート東京「桃山」

主催：日本捕鯨協会・共同船舶株式会社

共催：(財)日本鯨類研究所・クジラ食文化を守る会



クジラ食文化を守る会の小泉武夫会長の提案で実現した「鯨肉の保健的機能性シンポジウム」には、鯨肉の加工・流通関係者、料理店関係者をはじめ、約150名の方々に出席していただきました。

当日は、各方面の有識者と専門家に鯨肉の栄養面での有益性や、パレニンやプラスマローゲン、食物アレルギーへの代替タンパク源といった保健的機能について話をうかがいました。

このリーフレットは、当日シンポジウムに参加されていない多くの方々に、そのエキスを伝えるために作成いたしました。



共同船舶株式会社

東京都中央区豊海町4-5 豊海振興ビル5階

TEL: 03-5547-1943

ホームページ: <http://www.whaling.jp/>